

My Will!スピーキング 9月1日(金)

講堂で第2回「My Will!スピーキング」が開催されました。この行事は、以前は生活体験発表会として、ⅠⅡ部とⅢ部が時間を別にして行われていました。昨年度から、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ部合同開催にして、学校全体の行事として行われています。8/25(金)の総学の時間にクラス内で発表会をし、その中で選ばれた総勢17名の生徒が代表として出場しました。今年も、みやぎ総文弁論部門が地元で行われたこともあり、関心も高まりました。

内容は、学校生活でのできごと、自分自身の紹介、アルバイトの体験等々、生徒それぞれが自分の想いを発表しました。今まで知らなかったその人の想いを知ることができ、とても感動的で有意義な時間でした。入賞者とその表題は以下の通りです。



発表の様子

入賞者4名

最優秀賞 15ⅠB 福沢 優華
「夏休みの課題」

優秀賞 17ⅡB 佐藤 頭信
「小説を書く理由」

15ⅡB 佐々木 智弘
「わたしが、どうしても嫌いな言葉」

特別賞 17ⅠA 小野 雅弥
「働くことで感じたこと」

生徒会長選挙 9月29日(金)



Ⅲ部立ち会い演説会映像

投票の様子

16年次Ⅰ部の杉山晴也君が生徒会長に立候補し、信任投票が行われました。立ち会い演説では、「自分が生徒会を引っ張っていきたい、生徒ひとり一人の距離を縮める行事をつくりたい、意見箱を設置して生徒の声をより多く反映させたい」など、自分の主張をしっかりと述べ、多くの信任票を得て、生徒会長に就任しました。

生活体験発表 10月7日(土)

「第65回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会宮城県大会」が登米祝祭劇場で開催されました。本校を代表して17ⅠA小野雅弥君が出演し、本校のMy Will!スピーキングで特別賞を獲得した演題で、体験を増やし再度発表、**見事!優秀賞**を獲得しました。3位に当たる賞です。



前期卒業式 10月11日(水)

今年度の前期卒業生は1名でしたが、たくさんの職員、同級生に囲まれ、あたたかい卒業証書授与式が行われました。

田中校長先生は、式辞で卒業することの難しさや大切さに触れられ、卒業生の門出を祝しました。彼は、アルバイトと両立させながら、5年と半年をかけて74単位を修得して卒業となりました。今後の活躍を期待します。



これからの行事予定

- 11/17(金) 受講登録・進路別ガイダンス
- 11/20(月) 後期第1回査考
- ~27(月)
- 12/15(金) キャリアセミナー・成績発表
- 12/22(金) 生徒集会・大掃除
- 12/23(土) 冬季休業
- ~1/8(月)
- 1/9(火) 生徒集会・H1グランプリ冬

宮城県東松島高等学校

〒981-0503 宮城県東松島市矢本字上河戸16
電話 0225(82)9211
FAX 0225(82)2021

東松祭 10月27日(金)～28日(土)

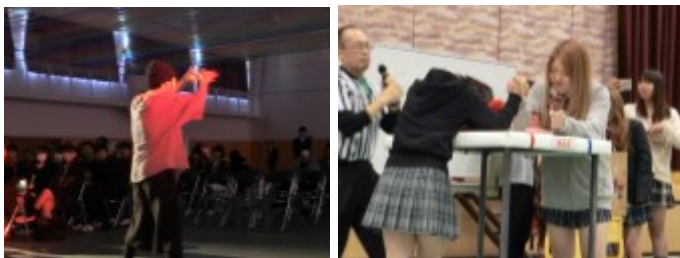
百花斉放！！

～みんなちがって みんないい！

楽しんでいこーぜ！～

というテーマのもと、2日間に渡って東松祭を開催しました。1日目の校内発表では、ダンス部によるステージ発表でオープニングを飾りました。つづいて、16ⅡA伊藤領馬君による「りょうまっちの水晶玉パフォーマンス」、「ひがまつ歌うま決定戦」、「ミス・ミスターひがまつ」、「アームレスリング大会」など盛り上がりました。

2日目の一般公開では、ステージ発表の他、各教科や部活動による展示発表、模擬店が出店されました。PTAの方々によるバザーも好評を得ていました。多くの方に来校していただき2日目も盛況のうちに終了しました。ありがとうございました。



芸術鑑賞会 11月8日(木)

本年度も劇団「東京演劇アンサンブル」をお迎えして、芸術鑑賞会が開催されました。演目は宮沢賢治作の『銀河鉄道の夜』です。間近で見る、迫力ある演技に生徒たちも圧倒されながら鑑賞していました。この夏に行われた4日間にわたる**演劇特別授業**で、直接ご指導をいただいた講師の方々の方々の演技を見て、本物の演技に感激もひとしおでした。前日の準備から、当日の後片付けまで、生徒達も協力して頑張りました。鑑賞態度もすばらしく、劇団の方からもお褒めの言葉をいただきました。演劇特別授業で出来た絆も強く、最後の見送りまで多くの生徒達が残り、名残を惜しんでいました。



芸術鑑賞会 生徒の感想



・昨年よりステージとの距離が近く感じました。目の前に演者さん達がくると、物語の空間にいるように思えて、劇にいっそう引き込まれました。

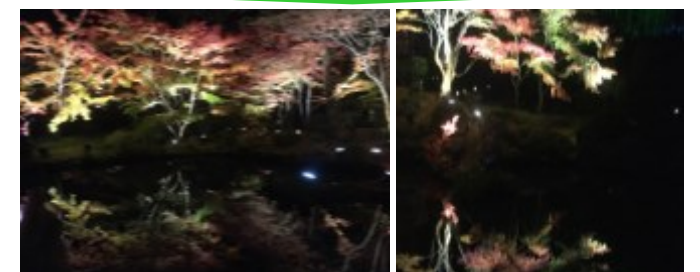
・本で読んだことはありましたが、実際に演劇を鑑賞してみると鳥肌が立ち感動しました。私も演劇に挑戦してみたいなと思いました。

・最初から最後までワクワクがいっぱいでした。自分たちの演劇もすごかったけど、やっぱり東京アンサンブルさんはプロなので、迫力がすごくて、憧れを感じました。

・演劇では映画とは別の視点で見る事が出来たので、迫力がとてもすごいと思った。「あともどりはできない」という台詞が人生も同じだと思った。

・自分にとっての幸福を改めて考えてみて、普通の生活を送れているのが一番幸せなのかなあと思いました。何があるかわからない人生の中で、何も考えずにぼけーっとして過ごす時間は、無駄なようで大切な時間なのだと思います。

おすすめ 紅葉 スポット



松島・円通院のライトアップ「水面に映える紅葉」